

令和7年度  
学校だより

沼津市立愛鷹小学校



# あしたか

志を持ち たくましく生きる人

No. 11 12月23日



## 2学期終業式



早いもので、2025年も残りわずかとなりました。これまでの本校教育活動への、保護者、地域の皆様の御理解と御協力に感謝申し上げます。

12月23日（火）には終業式が行われ、79日間の2学期が終わりました。校長からは、今学期も150周年をはじめとした、たくさんのイベントが開催され、その中で「こころゆたかに みんなで伸びる」愛鷹っ子を目指して頑張ってきたこと、そして冬休みは、命を大切に過ごすことを話しました。3学期もみんなで元気に頑張ることを約束しました。（以下、要約）

（～中略～） 今日で2学期が終わりますが、ちょっと振り返ってみましょう。何と言っても「150周年記念運動会」に向けて、みんなで頑張ったことが思い出されます。（スライド提示）各学年で様々な演技、競技がありましたが、本番に向けてみんなで協力している姿がたくさん見られました。「みんなで伸びる」ために、友達に注意したり、友達から注意されたり、時には自分の思いをちょっと我慢したりしたこともあるでしょう。その積み重ねのお陰で、確実に皆さん「こころゆたかに」なっています。是非これからも、友だちとの関わりを大切にして、「こころゆたかに みんなで伸びる」愛鷹小学校にしていきましょう。

サンタが終業式にやってきた？！



これから、冬休みに入りますが、皆さんに大事にしてもらいたい「命」の話をします。あなたが生まれるために、お父さん、お母さんがいなくてはなりません。そのお父さん、お母さんにも、それぞれ、お父さん（おじいさん）、お母さん（おばあさん）がいなくてはなりません。ずっとたどっていくと、あなたが生まれるために、ものすごい数の御先祖様が存在しています。そして、その御先祖様全員が、「命」を大切にして、あなたまで「命のバトン」をつないでくださいました。あなたの存在 자체が「奇跡的」なことで、このバトンを次に渡さなくてはなりません。

年末年始は、みんなが忙しくしています。交通事故も起こりやすくなります。自分の命は自分で守る。これを大切に楽しい冬休みを過ごしてください。

